

■ 都市計画の案に関するよくある質問とそれに対する見解

【都市計画の手続きについて】

Q) 掲示している図面（都市計画の案）の変更はあり得るのか。

A) 今回説明している図面は都市計画の案の段階です。最終的に有識者等から構成される都市計画審議会に諮り決定されますが、住民の皆様方から頂いたご意見についてもその要旨をとりまとめて報告し、都市計画の案とあわせて審議されます。

【大和北道路について】

Q) 大和北道路のルート選定の理由を教えてください。

A) 大和北道路有識者委員会を設け、P I プロセス（※1）を導入し、住民の皆様方からご意見を頂きながら審議を重ね、「西九条佐保線地下+高架案」（現在の計画案）が他のルート案に比較してより優位であるとの提言を頂きました。

この提言を受け、整備効果等についての検証、行政間での議論により、今回説明しているルートで都市計画の手続きを進めることとなりました。

Q) 大和北道路はいつ開通するのか。

A) 都市計画決定されていなく、事業化されていないので、開通時期は現時点では明確には言えませんが、事業着手した段階で概ねの開通時期を示せると考えています。

Q) 大和北道路は有料か無料か

A) 大和北道路は有料道路を前提に都市計画の手続きを進めています。

※1：P I プロセスとは、市民の皆様へ情報を提供した後、広く意見をお聞きし、計画に反映させる手続きです。

【トンネル区間について】

Q) トンネルの深さはどうなるのか。

A) トンネルの深さは専門家の意見を伺いながら、詳細な調査を実施して決めていきたいと考えています。

Q) トンネルを掘ったため、地下水の影響により家屋が傾く心配はないのか。

A) 地下水が抜けると地盤沈下を起こしますが、現在の土木技術ではほとんど水が抜けない構造が可能と考えています。

なお、トンネルを掘る一定の範囲については、事業実施段階で必要に応

じて調査を行い、大和北道路の工事に起因して問題が生じた場合は補償します。

【説明内容等について】

- Q) 早口で専門的に説明されても内容を理解できない。
- A) 説明内容が分かりにくかった方や意見が言えなかった方は、休日に再度説明会を開催しますので出席頂きたいと考えています。また、今回見て頂いた資料についても県庁及び市役所において、情報公開の手続きによりコピーすることができます。

【環境影響評価について】

- Q) 環境影響評価の説明会はいつ開催するのか。
また、環境影響評価について縦覧を行うのか。
- A) 環境影響評価について、専門の委員会で審議中であり、審議結果がまとまれば、環境影響評価の結果を環境影響評価準備書にとりまとめ、県庁及び市役所において秋頃に縦覧します。また、縦覧期間中に環境影響評価の説明会を開催します。
-
- Q) 大和北道路の供用(※2)により、国道24号の交通量が増え環境が悪化するのではないか。
- A) 大和北道路の整備により、国道24号の交通量の一部が、大和北道路に転換し、国道24号の渋滞が緩和すると考えています。
-
- Q) 換気塔は2箇所設置するのか。
トンネルからの排気ガスにより大気が汚染されないか。
- A) 換気塔は、北側のトンネルの出入口付近と南側の奈良IC内の2箇所に計画しています。
排気ガスを上空に吹き上げ拡散させて、換気塔周辺に環境影響がない構造としています。また、粉じん等を除去する除じん装置を設置します。
環境への影響については、環境影響評価の説明会で説明します。

※2：供用とは、人や車などが道路を通行できるようになることです。

【アクセス道路について】

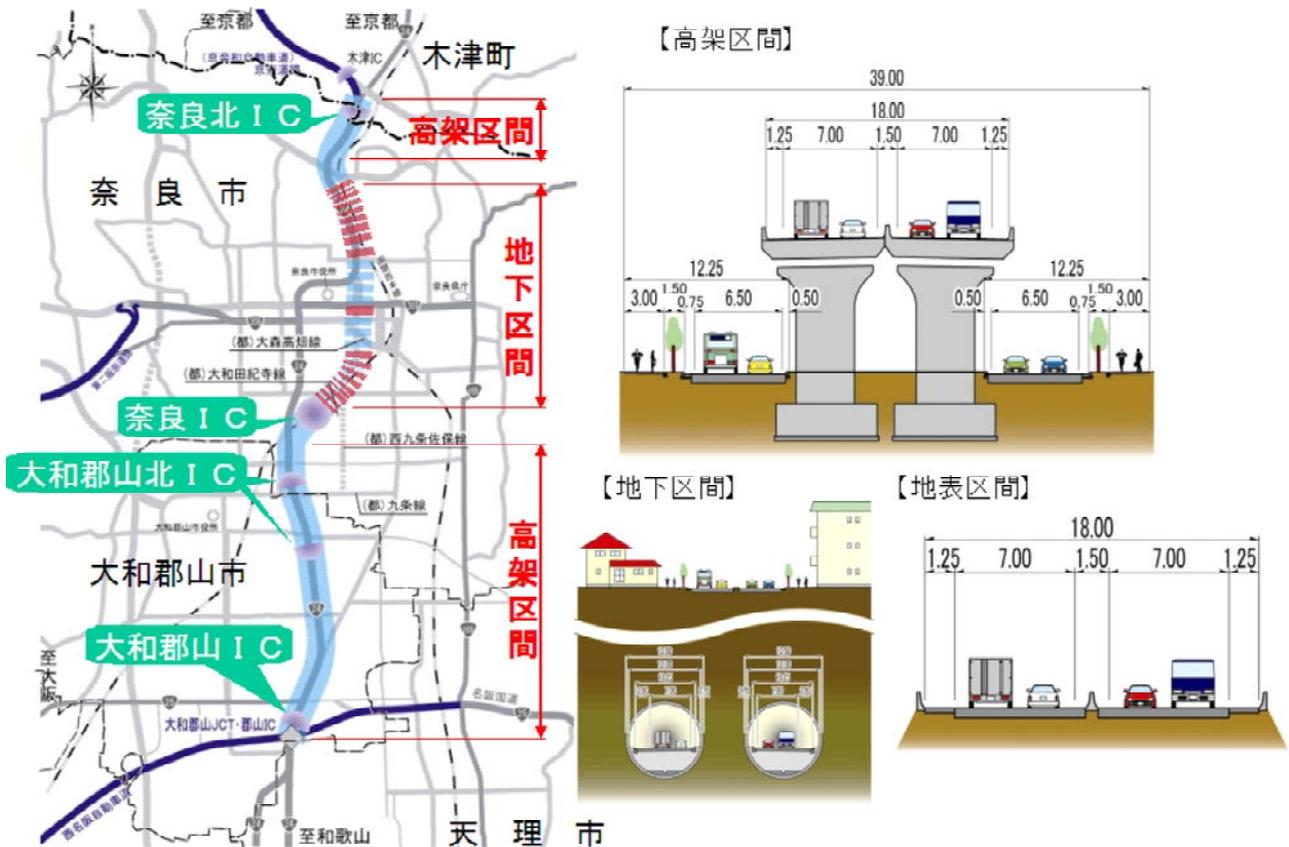
- Q) 西九条佐保線の計画を知らない。今まで住民への説明はどうしてきたのか。
- A) 西九条佐保線は昭和41年に都市計画決定されており、今回は、奈良市八条2丁目～三条桜町の延長約1.2km区間の都市計画変更を行うため

に説明会を開催しています。これまでは、縦覧という手続きにより周知してきましたが、今回は住民の皆様方に縦覧する前にあらかじめ説明し、ご理解を得ることが必要と考え、説明会を開催しています。

Q) 西九条佐保線のルート構造を教えてください。

A) 西九条佐保線は奈良市東九条町を起点に奈良市法華寺町に至る延長約4kmの都市計画道路で、JR関西本線と立体交差しています。今回の都市計画変更では、奈良ICの交通が地域内の一般道路に入らないように構造を見直しました。

【大和北道路の概要】



※高架区間と地下区間の間が地表区間です。
ICの名称はすべて仮称です。

お問い合わせ、ご質問等ございましたら、ご連絡下さい。

奈良県 土木部都市計画課

TEL 0742-27-7521(直)